



# 温かい **絆** づくり研究班だより

第1号 令和5年6月16日

## 【研究主題】

### 自己指導能力を身に付けた児童生徒の育成 ～個を活かすための主体的な集団活動の実践を通して～



## 主な研究内容

自己指導能力を身に付ける（高める）ために、授業、学級活動、学校行事の全ての教育活動において、「自己決定の機会」と「自己存在感を感受することのできる機会」を意図的に設定し、効果的な取組の在り方について研究を進め実践を行う。

## 全ての児童生徒に対して

### 自己指導能力の獲得を支える生徒指導「4つの視点」

【自己指導能力】深い自己理解に基づき「何をしたいのか」「何をすべきか」主体的に問題や課題を発見し、自ら設定した目標の達成のために自発的、自律的、かつ、他者の主体性を尊重しながら、自ら決断・実行する力

#### 自己存在感の感受

- 児童生徒が「自分も1人の人間として大切にされている」と実感できる場面の設定

#### 共感的な人間関係の育成

- 自他の個性を尊重し、互いに認め合い・励まし合い、支え合うことのできる学級集団づくり

#### 自己決定の場の提供

- 授業の中で、課題の設定や学び方など児童生徒自らが選択したり、決定したりする場の工夫

#### 安全・安心な風土の醸成

- 安心して授業や学校生活が送れるような風土づくりと規範意識の向上



## 集団指導と個別指導の充実

#### 集団を育てる

- 互いの考えや立場を認め合う
- 温かな人間関係のもと、互いに支え合う
- 共に成長する喜びを実感し合う

**相互作用**

#### 個を育てる

- 一人一人に活躍の場がある
- 成長意欲が高まり、様々なことに挑戦する
- 成功体験を積み重ね、自己肯定感が高まる

(群馬県教育委員会 HP より引用)

### 自己決定の機会として

- ・課題を見つけ、話し合い、合意形成して、決定したことを実践し、振り返る、**学級活動の在り方**
- ・児童生徒の自己決定の場が多く提供され、**児童生徒が主役となる授業の在り方**

### 自己存在感を感受することのできる機会として

- ・異年齢の児童生徒が協力して活動できる**縦割り班活動や学校行事の工夫**
- ・一人一人が役割分担を担う**常時活動**や一人一人の活躍の機会が保証された**特別活動の工夫**
- ・児童生徒の活躍の場となるよう、**協働的な学習を効果的に取り入れた授業の工夫**

自己指導能力の獲得

